

平成26年度岡山県清酒品評会の開催について

1 開催目的

岡山県清酒品評会は、岡山県内で醸造された清酒の品質向上を図るため醸造技術の研究に資するとともに、消費者の嗜好に対応した真に市場価値の高い酒質とするための醸造技術の改善・向上を促進することを目的に毎年開催しています。

2 主催及び後援

主催 岡山県酒造組合

後援 岡山県、全農岡山県本部

3 日程

審査会	平成26年9月9日(火) 9:00~17:00 ~10日(水) 9:00~13:00	テクノサポート岡山
表彰式	平成26年9月22日(月)18:00~18:20	岡山コンベンションセンター
一般公開	平成26年9月23日(火)11:00~19:00	岡山コンベンションセンター 「おかやま 雄町と地酒の祭典」

4 出品酒及び部門区分

出品酒は、岡山県内の酒造場で醸造された清酒で、市販酒とする。

出品酒は、次の部門に区分する。

- 吟醸酒部門 「清酒の製法品質表示基準」に定める吟醸酒で、純米吟醸酒及び純米大吟醸酒を含む。
- 純米酒部門 「清酒の製法品質表示基準」に定める純米酒で、純米吟醸酒及び純米大吟醸酒を除く。
- 一般酒部門 「清酒の製法品質表示基準」に定める吟醸酒及び純米酒を除くその他清酒一般とする。

5 出品状況

区 分	26年度		24酒造年度		23酒造年度	
	点数	場数	点数	場数	点数	場数
吟醸酒部門	37点	21場	61点	24場	54点	24場
純米酒部門	41点	22場	50点	23場	55点	23場
一般酒部門	33点	23場				

6 審査員（敬称略）

岡山県工業技術センター	特別研究員	産本弘之
〃	専門研究員	三宅剛史
〃	研究員	伊藤一成
広島国税局	主任鑑定官	江村隆幸
上田酒類総合研究所	代表	上田護国

7 審査結果

○ 吟醸酒部門

岡山県知事賞
岡山県産業労働部長賞
岡山県工業技術センター所長賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞

菊池酒造(株)
宮下酒造(株)
嘉美心酒造(株)
利守酒造(株)
平喜酒造(株)
室町酒造(株)
白菊酒造(株)
難波酒造(株)
熊屋酒造(有)
十八盛酒造(株)
ヨイキゲン(株)
芳烈酒造(株)
(有)田中酒造場
(株)辻本店

燦然 斗瓶取り大吟醸
大吟醸極聖 昔搾り 斗瓶どり
大吟醸 嘉美心
酒一筋 大吟醸
喜平 大吟醸 雄華
櫻室町 極大吟醸 室町時代
大典白菊 純米大吟醸 雄町
作州武蔵 大吟醸
大吟醸 伊七
山田錦 大吟醸
斗瓶取り大吟醸 露
櫻芳烈 大吟醸
武蔵の里 大吟醸
御前酒 純米大吟醸 鳳凰

○ 純米酒部門

岡山県知事賞
岡山県産業労働部長賞
岡山県農林水産部長賞
岡山県工業技術センター所長賞
全農岡山県本部長賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞

宮下酒造(株)
丸本酒造(株)
利守酒造(株)
白菊酒造(株)
菊池酒造(株)
難波酒造(株)
嘉美心酒造(株)
十八盛酒造(株)
(資)多胡本家酒造場
(株)辻本店
三宅酒造(株)
赤磐酒造(株)
熊屋酒造(株)

極聖 特別純米 高島雄町
かもみどり 純米
赤磐雄町 特別純米
大典白菊 純米 白菊米
燦然 特別純米 雄町
作州武蔵 純米
旨口 ひやおろし
特別純米 ことのわ
加茂五葉 純米酒
御前酒 純米 美作
粹府 特別純米酒 朝日
桃の里 雄町の春
備前伊七 特別純米

○ 一般酒部門

岡山県知事賞
岡山県産業労働部長賞
岡山県工業技術センター所長賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞
金賞

丸本酒造(株)
(資)多胡本家酒造場
赤磐酒造(株)
芳烈酒造(株)
菊池酒造(株)
(有)田中酒造場
室町酒造(株)
森田酒造(株)
平喜酒造(株)
宮下酒造(株)
白菊酒造(株)
(株)落酒造場
嘉美心酒造(株)
十八盛酒造(株)

賀茂緑 別醸
賀茂五葉 生貯蔵酒
桃の里 岡山旨酒処
櫻芳烈 上撰
燦然 上撰 本醸造
武蔵の里 上撰
櫻室町 本醸造 備前幻
万年雪 本醸造 辛口酒
特撰 喜平 しぼったまんま
奇跡のにごり酒 木村物語
大典白菊 上撰
大正の鶴 上撰
名宝
十八盛 上撰